



TOKYO SHINAGAWA

The 33th Annual Meeting of  
Medicinal and Pharmaceutical Society for WAKAN-YAKU



第33回

# 和漢医薬学会 学術大会

～和漢薬イノベーションの創生～

## 要旨集

2016年 8月27日(土)・28日(日)

会場

星薬科大学

大会長

杉山 清 (星薬科大学 副学長)



# 和漢医薬学会

Medical and Pharmaceutical Society for WAKAN-YAKU

## 第33回和漢医薬学会学術大会 要旨集

会 期：平成 28 年 8 月 27 日(土)・28 日(日)

会 場：星薬科大学

大会長：杉山 清（星薬科大学 副学長）

主 催：一般社団法人和漢医薬学会

後 援：一般社団法人日本東洋医学会

公益財団法人日本薬剤師研修センター

# 日程表 8月27日(土)

	本館		新館			百年記念館
	A会場 メインホール	B会場 第2ホール	C会場 ラーニングコモンズ	D会場 202・203	E会場 201	休憩所・展示会場 ステラ
8:00						
9:00	開会のあいさつ 8:50-9:00 シンポジウム1 [次世代を担う若手研究者の会] [和漢薬のアドバンテージに迫る若手の挑戦] 座長: 窪田香織 東田千尋 演者: 須本康寛 森山博史 今井亮太		9:00-10:00 □演発表1 [臨床] 座長: 矢久保修嗣 柴原直利	9:00-10:20 □演発表2 [アレルギー・がん] 座長: 稲垣直樹 本間真人		9:00-18:00 書籍販売 企業展示
10:00						9:00-11:00 ポスター貼り付け
11:00	10:30-11:20 学会賞受賞講演 演者: 日本公康 座長: 新井 信 学会奨励賞受賞講演 演者: 小中 健 座長: 新井 信	「葛根湯の作用機序と証」(適応症) 「ピルルピンによる血管傷害に対するマウ抽出物の有効性に関する基礎的検討」	10:10-11:20 □演発表3 [薬理] 座長: 磯濱洋一郎 清原寛章	10:30-11:20 □演発表4 [薬物動態・品質管理] 座長: 高橋京子 堀江俊治		11:00-16:00 ポスター閲覧
12:00		11:30-12:50 定時代議員総会	「頭頸部がんに対する化学放射線療法に伴う口腔粘膜癌に対する半夏瀉心湯の基礎研究と臨床的效果」	11:40-12:40 ランチョンセミナー1 演者: 細川亮一 座長: 小田口浩 共催: 磯ツムラ	11:40-12:40 ランチョンセミナー1 配信会場	
13:00	13:00-14:00 大会長講演 演者: 杉山 清 座長: 服部征雄					
14:00						
15:00	14:10-16:10 シンポジウム2 [和漢薬の有用性を検証するための研究戦略] オーガナイザー 磯濱洋一郎 赤瀬朋秀 シンポジスト 岩崎克典 永井隆之 堀江一郎 井上 誠 赤瀬朋秀	14:10-16:10 シンポジウム3 [薬学部における漢方医学教育がめざすもの] オーガナイザー 新井 信 金 成俊 シンポジスト 新井 信 松田隆秀 松本 司 高塚博一 金 成俊				
16:00						
17:00						16:20-17:20 ポスター発表 P-1、P-2、P-3、P-4、P-5
18:00						
19:00						
20:00				19:00-21:00 懇親会 (品川プリンスホテル メインタワー19F ゴールド19)		
21:00						

# 日程表 8月28日(日)

	本館		新皇館			百年記念館	
	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	休憩所・展示会場	
8:00	メインホール	第2ホール	ラーニングcommons	202・203	201	ステラ	
9:00	9:00-11:00 <b>シンポジウム4</b> 「急性期・重症入院患者への漢方治療：現代医療の最前線に漢方を」 オーガナイザー 元雄良治 小野孝彦 シンポジスト 井齋傳矢 高山 真 中永士師明 小野孝彦 元雄良治			9:30-11:00 <b>市民公開講座</b> 座長：矢久保修嗣 「フレイルを考慮した健康増進と高齢者医療」 演者：荒木 厚 「四十をこえたら漢方を!」 演者：矢久保修嗣		9:00-16:00 <b>書籍販売 企業展示</b>	9:00-13:30 <b>ポスター閲覧</b>
10:00							
11:00	11:10-12:10 <b>特別講演</b> 演者：上園保仁 座長：磯濱洋一郎	「経験に裏付けられた漢方薬の効能を明らかにするための基礎から臨床へのトランスレーショナルリサーチ — 漢方薬六君子湯研究を通して —」					
12:00							
13:00			「漢方処方の中での生薬の役割」	12:20-13:20 <b>ランチョンセミナー2</b> 演者：牧野利明 座長：服部征雄 共催：小太郎漢方製薬株式会社	12:20-13:20 <b>ランチョンセミナー2 配信会場</b>		
14:00	13:30-15:30 <b>シンポジウム5 薬剤師シンポジウム</b> 「これからの薬剤師に漢方知識は必要か?」 オーガナイザー 石毛 敦 シンポジスト 小島 晃 藤本康嗣 柳原 巖 石毛 敦						13:30-14:30 <b>ポスター発表</b>  P-6、P-7、P-8、P-9
15:00							14:30-15:00 <b>ポスター閲覧</b>
16:00	15:40- <b>閉会のあいさつ</b>						15:00-15:30 <b>ポスター撤去</b>
17:00							
18:00							
19:00							
20:00							
21:00							

## プログラム

### 特別講演

8月28日(日)11:10~12:10  
A会場(メインホール)  
座長/藤濱洋一郎  
(東京理科大学 薬学部  
応用薬理学研究室)

### 経験に裏付けられた漢方薬の効能を明らかにするための基礎から臨床へのトランスレーショナルリサーチ — 漢方薬六君子湯研究を通して —

○上園保仁<sup>1,2,3,4</sup>、宮野加奈子<sup>1</sup>

- <sup>1</sup> 国立がん研究センター研究所がん患者病態生理研究分野、  
<sup>2</sup> 国立がん研究センター先端医療開発センター支持療法開発分野、  
<sup>3</sup> 国立がん研究センター中央病院支持療法開発センター、  
<sup>4</sup> 国立がん研究センター社会と健康研究センター健康支援研究部

### 大会長講演

8月27日(土)13:00~14:00  
A会場(メインホール)  
座長/服部征雄  
(富山大学 名誉教授)

### 漢方理論を基盤とした和漢薬の薬理・薬物動態学的研究 — 和漢薬イノベーションの創生をめざして —

杉山 清

星薬科大学 副学長

### 学会賞受賞講演

8月27日(土)10:30~11:20  
A会場(メインホール)  
座長/新井 信  
(東海大学 医学部 専門診  
療学系漢方医学)

### 葛根湯の作用機序と「証」(適応症)

白木公康

富山大学 医学薬学研究部ウイルス学

### 学会奨励賞受賞講演

8月27日(土)10:30~11:20  
A会場(メインホール)  
座長/新井 信  
(東海大学 医学部 専門診  
療学系漢方医学)

### ビノレルピンによる血管傷害に対するマオウ抽出物の有効性に関する基礎的検討

小中 健

徳島市民病院 薬剤部

シンポジウム1

8月27日(土)9:00~10:20

A会場(メインホール)

◎オーガナイザー

窪田香織(福岡大学 薬学部 臨床  
疾患薬理学)

東田千尋(富山大学 和漢医薬学総  
合研究所 神経機能学)

【次世代を担う若手研究者の会】 シンポジウム  
和漢薬のアドバンテージに迫る若手の挑戦

S1-1 柴胡剤に対する心拍変動スペクトル解析の有用性について  
の検討

○須本康寛<sup>1</sup>、貝沼茂三郎<sup>2</sup>、村上 綾<sup>1</sup>、小林大介<sup>1</sup>、窪田敏夫<sup>1</sup>、島添隆雄<sup>1</sup>

<sup>1</sup>九州大学大学院 薬学研究院 臨床育薬学分野、

<sup>2</sup>九州大学大学院 医学研究院 地域医療教育ユニット

S1-2 脳波解析によるアルツハイマー病モデルラットを用いた  
酸棗仁湯の睡眠障害改善作用

○森山博史<sup>1</sup>、高崎浩太郎<sup>2</sup>、長尾昌紀<sup>3</sup>、藤田柗平<sup>4</sup>、久保田直樹<sup>4</sup>、  
窪田香織<sup>4</sup>、桂林秀太郎<sup>4</sup>、渡辺拓也<sup>4</sup>、江頭伸昭<sup>5</sup>、岩崎克典<sup>3,4</sup>

<sup>1</sup>福岡大学大学院 薬学部 臨床疾患薬理学教室、<sup>2</sup>帝京平成大学 薬学部、

<sup>3</sup>福岡大学 加齢脳科学研究所、<sup>4</sup>福岡大学 薬学部 臨床疾患薬理学教室、

<sup>5</sup>九州大学病院 薬剤部

S1-3 半夏瀉心湯の口内炎疼痛改善作用に果たす生薬の役割

○今井亮太<sup>1</sup>、人見涼露<sup>2</sup>、山口喜一郎<sup>2</sup>、松本千波<sup>1</sup>、寺脇 潔<sup>1</sup>、水野景太<sup>1</sup>、  
大宮雄司<sup>1</sup>、服部智久<sup>1</sup>、小野堅太郎<sup>2</sup>、加瀬義夫<sup>1</sup>

<sup>1</sup>株式会社ツムラ 製品戦略本部ツムラ研究所、<sup>2</sup>九州歯科大学 生理学分野

シンポジウム2

8月27日(土)14:10~16:10

A会場(メインホール)

◎オーガナイザー

磯濱洋一郎(東京理科大学 薬学部  
応用薬理学研究室)

赤瀬朋秀(日本経済大学大学院)

和漢薬の有用性を検証するための研究戦略

S2-1 In vivo 型研究(行動薬理)

岩崎克典

福岡大学 薬学部 臨床疾患薬理学教室

S2-2 網羅的解析型研究:香蘇散煎剤の抗うつ様作用のプロテ  
オーム解析

○永井隆之<sup>1,2,3</sup>、小寺義男<sup>4,5</sup>、大石正道<sup>4</sup>、伊藤直樹<sup>3</sup>、花輪壽彦<sup>3,6</sup>、  
山田陽城<sup>7</sup>、清原寛章<sup>1,2,3</sup>

<sup>1</sup>北里大学 北里生命科学研究所、<sup>2</sup>北里大学大学院 感染制御科学府、

<sup>3</sup>北里大学 東洋医学総合研究所、<sup>4</sup>北里大学 理学部、

<sup>5</sup>北里大学 理学部附属疾患プロテオミクスセンター、<sup>6</sup>北里大学大学院 医療系研究科、

<sup>7</sup>東京薬科大学 薬学部

S2-3 細胞標的型研究:骨髄由来免疫抑制細胞(MDSC)の  
分化調節を介した十全大補湯の免疫調節作用

○堀江一郎、磯濱洋一郎

東京理科大学 薬学部 応用薬理学研究室

S2-4 分子標的型研究:和漢薬成分の核内受容体を介した  
生体調節作用

井上 誠

愛知学院大学 薬学部 医療薬学科

## プログラム シンポジウム

### S2-5 和漢薬の医療経済学的有用性に関する研究方法論

赤瀬朋秀

日本経済大学大学院 経営学研究科

### シンポジウム3

8月27日(土)14:10~16:10

B会場(第2ホール)

◎オーガナイザー

新井 信(東海大学 医学部 専門  
診療学系漢方医学)

金 成俊(横浜薬科大学)

### 「薬学部における漢方医学教育がめざすもの」

#### S3-1 全国74大学薬学部における漢方医学教育の現状調査

新井 信

東海大学 医学部 専門診療学系漢方医学

#### S3-2 漢方医学教育一卒前教育の確立に向けて： 日本漢方医学教育協議会より

松田隆秀<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>日本漢方医学教育協議会事務局、<sup>2</sup>聖マリアンナ医大 総合診療内科

#### S3-3 薬学部における漢方医学教育の歴史と現状

松本 司

いわき明星大学 薬学部

#### S3-4 臨床現場の薬剤師が求める漢方医学教育

高塚博一

千葉大学医学部附属病院 薬剤部

#### S3-5 薬学の漢方教育、何を教えるべきか!

金 成俊

横浜薬科大学

### シンポジウム4

8月28日(日)9:00~11:00

A会場(メインホール)

◎オーガナイザー

元雄良治(金沢医科大学 腫瘍内科学)  
小野孝彦(国際医療福祉大学熱海病  
院 腎臓内科)

### 急性期・重症入院患者への漢方治療： 現代医療の最前線に漢方を

#### S4-1 急性期外来・入院患者に対するサイエンス漢方処方

井齋偉矢

医療法人静仁会 静仁会静内病院

#### S4-2 大災害時の漢方治療

～その導入時期や活用方法、注意点などについて～

○高山 真、齊藤奈津美、有田龍太郎、渡邊秀和、西川 仁、池野由佳、  
大澤 稔、菊地章子、沼田健裕

東北大学病院 総合地域医療教育支援部・漢方内科

- S4-3 救急外来およびICU・急性期入院症例に対する漢方治療**  
中永士師明  
秋田大学大学院 医学系研究科医学専攻 病態制御医学系 救急・集中治療医学講座
- S4-4 内科急性期病棟患者における漢方治療の応用**  
小野孝彦  
国際医療福祉大学熱海病院 腎臓内科
- S4-5 がん医療への漢方の応用：全人的支持療法としての意義**  
元雄良治  
金沢医科大学 腫瘍内科学

**シンポジウム5  
薬剤師シンポジウム**

8月28日(日)13:30~15:30  
A会場(メインホール)  
©オーガナイザー  
石毛 敦(横浜薬科大学 薬学部  
漢方薬学科)

**「これからの薬剤師に漢方知識は必要か？」**

- S5-1 かかりつけ薬剤師と漢方かかりつけ薬剤師と漢方**  
小島 晃  
株式会社小島薬局 代表取締役
- S5-2 チーム医療における漢方処方への薬剤師の関与について**  
藤本康嗣  
医療法人社団三喜会横浜新緑総合病院 薬剤部
- S5-3 漢方製剤のメーカーごとの違いとは**  
神原 巖  
横浜薬科大学 漢方薬学科 薬用資源学研究室
- S5-4 「これからの薬剤師に漢方知識は必要か？」**  
石毛 敦  
横浜薬科大学 薬学部 漢方薬学科



## プログラム ランチョンセミナー

### ランチョンセミナー1

8月27日(土)11:40~12:40  
D会場(新星館202・203)

座長/小田口 浩

(北里大学東洋医学総合研究所)

共催/株式会社ツムラ

### 頭頸部がんに対する化学放射線療法に伴う口腔粘膜炎に対する半夏瀉心湯の基礎研究と臨床的効果

○細川亮一<sup>1,2</sup>、玉原 亨<sup>2</sup>、丹田奈緒子<sup>3</sup>、佐久間陽子<sup>4</sup>、飯嶋若菜<sup>3</sup>、百々美奈<sup>1</sup>、  
渡辺俊介<sup>1</sup>、伊藤恵美<sup>4</sup>、小関健由<sup>1</sup>

<sup>1</sup>東北大学大学院 歯学研究科 口腔保健発育学講座 予防歯科学分野、

<sup>2</sup>東北大学病院 周術期口腔支援センター、<sup>3</sup>東北大学病院 予防歯科、

<sup>4</sup>東北大学大学院 歯学研究科 歯学イノベーションリエゾンセンター

### ランチョンセミナー2

8月28日(日)12:20~13:20  
D会場(新星館202・203)

座長/服部征雄

(富山大学名誉教授)

共催/小太郎漢方製薬株式会社

### 漢方処方の中での生薬の役割

牧野利明

名古屋市立大学大学院 薬学研究科生薬学分野

# プログラム

## 市民公開講座

8月28日(日)9:30~11:00

D会場(新館202・203)

座長/矢久保修嗣

(日本大学 医学部 内科学系  
総合内科・総合診療医学分野)

## フレイルを考慮した健康増進と高齢者医療

荒木 厚

東京都健康長寿医療センター

## 四十をこえたら漢方を!

矢久保修嗣

日本大学 医学部 内科学系総合内科・総合診療医学分野

## 優秀発表賞

口演	横山 悟	富山大学 和漢医薬学総合研究所	没薬による免疫チェックポイント分子PD-L1の発現抑制
	松井 照明	岐阜薬科大学薬理学研究室、名古屋大学医学部	食物アレルギーに対する和漢薬の有効性の検討
	廣瀬 栄治	北里大学大学院 感染制御科学府	香蘇散煎剤及び慢性社会的敗北ストレスの免疫系に対する作用の解析
	堀田 瑞希	東京理科大学 薬学部	マウス気道上皮線毛細胞の線毛運動に対する清肺湯の作用
	村上 一仁	東京理科大学 薬学部	五苓散による血管内皮細胞の遊走抑制作用
	松本 隆志	株式会社ツムラ	六君子湯の薬物動態研究 —活性成分の血中動態及び薬物代謝酵素ならびにトランスポーターへの影響—
	奥蘭 彰吾	大阪大学大学院 薬学研究科	中山間地域における生薬資源研究: 伝統と暗黙知に基づく地域性の強化
	有田 龍太郎	日本漢方生薬ソムリエ協会、慶應義塾大学、東北大学病院	黄連の国内栽培を目指した必要面積の試算
ポスター	条 美智子	富山大学 和漢医薬学総合研究所	五苓散の糖尿病モデルラットにおける水代謝調節作用の検討
	高崎 文香	日華化学株式会社デミコスメティクス	毛乳頭細胞増殖促進素材およびFGF-7産生促進素材の探索
	柘植 厚志	名城大学 薬学部	漢方処方の科学的解析(第16報) 補剤の制御性T細胞を介した抗アレルギー作用について
	安藤 広和	金沢大学 医薬保健研究域薬学系	漢方生薬「麻黄」の国産化研究(第二報)
	飯塚 史織	筑波大学附属病院 薬剤部	漢方薬の添付文書改定の根拠となった副作用症例の解析(第2報)